

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設番号	66-0647
施設名	鳩ぽっぽ保育園
施設所在地	世田谷区太子堂1丁目15-5
法人名	社会福祉法人杉の子保育会

1. 活動のテーマ

<テーマ>

アニメーション

<テーマの設定理由>

(テーマに関する子どもの興味関心、園の特色など)

普段動かないものが、動くことへの面白さや、動きを表現するためには絵だけでは難しいことから、アニメーションをテーマに設定をした。

2. 活動スケジュール

10月から12月の間の夕方16:00-17:00の時間を使って行った。

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

(活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具)

動かす対象としてブロックや積み木などの玩具。撮影のためにタブレットや三脚を用意した。

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

アニメーションの簡単な歴史について話をし、そこから4、5名のグループで活動を行った。はじめは簡単なものを動かして撮影するところから行い、年長児は動かす役と撮影する役を分担して取り組みを行った。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

(活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等)

少し動かして、撮影を行うという作業は一見地味な部分があるが、それを行ったあとに動く様子を見て子どもたちは、もっとやりたいという気持ちを高めていた。はじめは保育者にやり方を聞くことがあったが、次第にこんなやり方があるのではないかと工夫する姿が見られた。



5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

今回、4、5歳児のグループで活動を行ったが制作の性質上、協力する必要がある場面が多くみられた。面白いものを作ろうという思いをグループで共有することがそこにつながったのではないと思う。一方で個別でやってみたい子もいて、その子はやり方を尊重することによって、また違った作品が出来上がってきた。作品のアニメーションを作者以外の子に見てもらうことによって、子どもたち同士のつながりも生まれていた。